

新編武藏國風土記稿

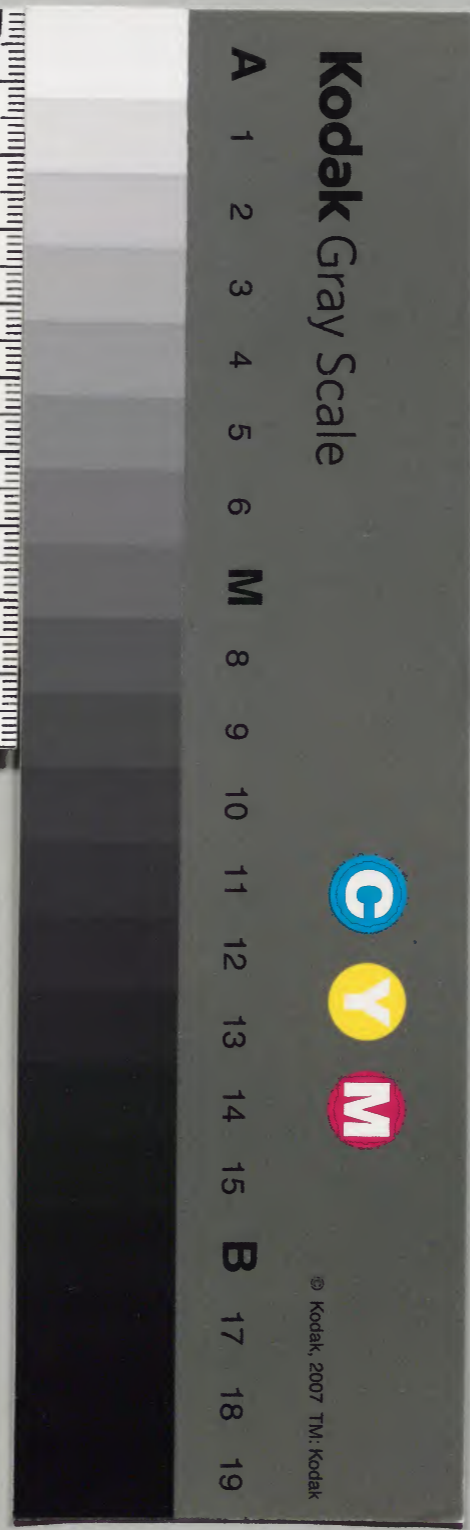
足立郡

卷之百三十九

和書門		
一六五	二二	二五五
一〇	四三	冊
類	函	架

內閣文庫		
一六五	二二	七三
一〇	二五五	函
類	冊	架

內閣文庫	
番號	和 16510
冊數	255 (138)
函號	173 210



新編武藏野古蹟考

天正癸卯

卷之九

新編武藏野古蹟考

新編武藏野古蹟考

新編武藏野古蹟考

新編武藏野古蹟考

新編武藏野古蹟考

新編武藏野古蹟考

新編武藏風土記卷之一百三十九目錄

足立郡之五

赤山領

赤山

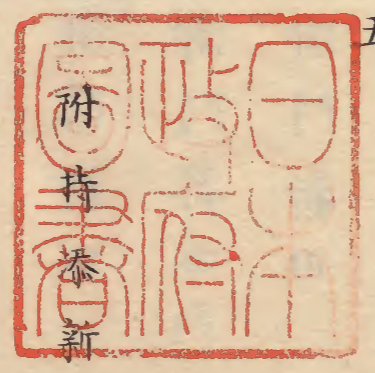
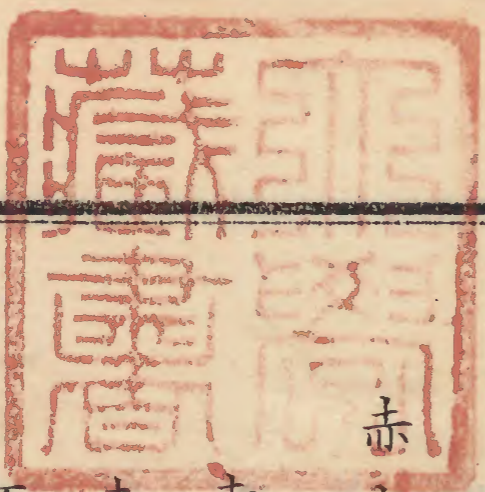
赤芝新田

石神村

庄五郎新田

源左衛門新田

長藏新田



田

淺草文庫

久左衛門新田

藤兵衛新田

新兵衛新田

藤八新田

長右衛門新田

金右衛門新田

清右衛門新田

九左衛門新田

花栗村

北谷村

善兵衛新田

吉藏新田

領家村

安行村 附吉岡組

立野村

新井宿村

浦寺村

北原村 附持添新田

舍人領

舍人町

入谷村

古千谷村

遊馬村

蓮沼村

榛松村

江戸袋村

赤井村

慈林村

鳩ヶ谷宿

新編武藏風土記卷之一百三十九

足立郡之五

赤山領

赤山アカヤマ附持添新田

赤山ハ。ス十八千赤山領ノ本郷ニシテ。古ハ赤芝山
ト唱ヘ。其頃ハ何レノ村ニ属セシ地ナルヤ詳ナラ
ズ。伊奈筑後守忠政元和四年卒シテヨリ其弟半十
郎忠治關東郡代及ヒ駿遠三ノ國々ノ御代官ノ命
ヲ蒙リ。則赤山領七千石ヲ賜ハリテ。後寛永六年ノ

頃赤芝山及ヒ新井宿安行村等ノ荒野ヲ開キ。陣屋
ヲ構ヘテ赤芝山ヲ略シ唱ヘテ赤山トイヒシト云。
按ニ末ニ出セシ源長寺ノ傳ニ。半十郎忠治元和四
年赤山七千石ヲ賜ハリ。陣屋ヲ構ヘ。カノ寺ヲ建立
セシト云。サレバ寛永六年ヨリ以前ニ陣屋十ト構
ヘシモ知ルベカラズ。其後子孫右近將監忠尊ニテ
關東郡代ノ職ヲ相續シテ江戸ニ住シ。コヽニハ留
守居ノ家人ヲ置ケリ。然ルニ右近將監ノ時。寛政四
年罪セラレテ職ヲ召上ラレ。所領ヲ収メラレシニ
ヨリ。陣屋ヲ破壊シテ御林トナシ。家人ノ屋敷地等

ハ皆水陸ノ田トナリテ御料所ニ属シ。同十年檢地
シテ全ク高入トナレリ。然レドモ家人ノ屋敷ニ置
ケル稻荷ノ社地等ハ古キニ依テ除地ナリシガ。其
後コレモ御勘定組頭金澤瀨兵衛命ヲ傳ヘテ年貢
地トナレリ。今モタゞ赤山トノミ唱ヘテ村トハ唱
ヘズ。家數三十七。江戸ヨリノ行程五里餘。東ハ領家
安行ノ二村ニ接シ。南ハ慈林浦寺新井宿ノ三村ニ
界ヒ。西ハ石神村。北ハ赤芝新田ナリ。東西九丁南
北ハ三丁許。又陣屋蹟ヨリ西南ノ方新井宿ノ地ヲ
隔テ當村ノ地アリ。ソレヲ合セテ南北六丁ニ及ブ

ト云。天水ヲ以テ耕植スレバ早損アリ。又持添新田
ニヶ所ノ内。一ハ陣屋蹟ヨリ東ニ當リ。山王沼新田
ト云。元ハ村内山王社ノ御手洗池ナリシガ。寶曆五
年伊奈半左衛門命ヲ下シ。池ノ半ヲ開發シ山王へ
寄附セリ。其餘ハ猶池ニテ則其新田ノ用水トス。一
ハ又源長寺ト唱へ。新井宿ノ地ヲ隔テ、アリ。此新
田高四十七石餘ノ地ニシテ。其内三十石ハ昔ヨリ
源長寺へ伊奈カ寄附セシ地ニテ。十七石餘ハ承應
元年新墾ノ地ナリ。コレモ寺領トナリシガ。右近將
監カ知行上リシ時。當寺ニハ十一石餘ノ除地ヲ賜

ハリ。其餘ハ御料トナレリ。コハニハ民家五軒住セ

高札場 村ノ東ニアリ。

小名

源長寺

新井宿村ヲ隔テシ持添新田ヲ
云。コハニ源長寺ト云ヘル寺院アル故

ニカク名ツケリ。

石神口

或ハ新町口共云。

山王町

廓

山王社

村ノ鎮守ナリ。塚ノ如ク築タテシ所ニ社

ヲ建。コハハ御林ノ内ニテ木立生茂リ。二百年來
草創セシ地下見ユ。神躰昔ハ七躰アリシガ。伊奈
氏斷絶ノ時失ヒタリト云。其頃ハ大橋多門或ハ
川鍋左門トド云シ神主アリシガ。今ハ領家村神
明院ノ持トナレリ。
末社 天神社

八幡社 本社ノ左ニアリ。コレモ塚ノ如
ク高ク築上ケシ所ニシテ。社ノ背後ニ
高サ三尺四五寸許ノ石擲アリ。其故ハ
知ラズ。尤ノ銘アリ。

當所八幡宮者。予祖父忠常寛文十三
癸丑年秋七月所創建立也矣。予固有
於慈母願望。故寶永四丁亥載秋九月
清其宮境樹于松杉以為經界。再經營
於其舊制焉。尚于以神助子孫繁榮矣。

領主

伊奈源忠順誌之

寶永四丁亥年十一月吉辰

山王社地圖



源長寺 淨土宗。京都知恩院ノ末。周光山ト號ス。本
尊彌陀ヲ安ス。相傳フ當寺ハ伊奈半十郎忠治。元
和四年赤山領七千石ヲ賜ハリシ頃。日譽源貞ニ
託シテ古刹ノ廢セシヲ再興シテ一寺トナシ。父
備前守忠次及ビ已ガ母ノ法諡ニヨリテ。周光山
源長寺ト名ツケシト云。サレド日譽ヲ開山トセ
ズ。鴻巣勝願寺二世不殘和尚ヲ請待シテ開山ト
セリ。此僧ハ元和三年九月三日寂セリ。又日譽源
貞ハ則忠治ガ弟ニシテ。俗姓ヲ縫殿从忠武ト號
ス。病ニヨリテ出家シ。當寺ニ住シテ後勝願寺ニ

移轉シ。又知恩院ニ住職シ兼應元年七月十九日
カノ地ニ寂セリ。サレバ當寺初ノハ勝願寺ノ末
ナリシガ後今ノ如ク知恩院ノ末トナレリ。元ヨ
リ忠治已ガ家ノ葬地ニ開キシ寺ナレバ。寛永十
三年三十石ノ寺領ヲ寄附シ。後又兼應元年寺領
ノ地ニ添ヒシ地ヲ開發シテ附セシカバ。總テ寺
領四十七石トナレリ。右近將監ガ知行上リシ時
當寺ヘハ改テ十一石ノ除地ヲ賜ハリ。其餘ハ皆
御料トナレリト云。
鐘樓 享保十九年ニ工リシ鐘ヲカク。其銘ニ元

和年中伊奈忠治が開キレ佛刹ナル由ヲ載タリ。

神明社

陣屋蹟 村ノ東北ノ方ニアリ。前ニ辨ゼシ如ク寛永六年伊奈半十郎忠治カ構ヘシヨリ。其後世々家人ヲ置テ守ラセシガ。寛政四年没収セラレシ時ニ廢シテ今ハ御林トナレリ。其構ノ内凡ニ萬四千坪。廻リニ堀ヲ構ヘ土居ヲ築キ。北ノ方ハ沼ヲ以テ要害トナシ。其餘ノ三方ニ家人ノ住宅アリテ南ノ方ニ鳩ヶ谷口ト云門アリ。是ス十八千

表門ナリト云。其外東ノ方ニ安行領家ノ二村ヘ行ク道アリ。又東北ノ方ニ越ヶ谷口ト呼ル道アリ。北ノ方ニ石神口トイヘル門ヲモ建テ。是ヲ總テ四ツ門ト唱ヘシトフ。今ハタゞ土居ノ蹟残りシノミニテ雜木生ヒ茂レリ。

赤^{アカ}芝^{シバ}新田

赤芝新田ハ。元赤山ノ内ニテ。中古開發シ。正徳四年
伊奈半左衛門檢地セシヨリ一村トナレリ。民家十
一。江戸ヨリ行程六里。東ハ安行村及ビ藤八新田ニ
接シ。南ハ赤山ト慈林村ニ接ヒ。西ハ石神村。北ハ立
野長藏新田ノ二村ナリ。東西四丁南北二丁皆畑ノ
地ニシテ早損アリ。開發ヨリ後伊奈氏ノ知行所ニ
テ寛政四年上リシ後ハ今ニ御料所ナリ。檢地ハ正
徳ノ後寛保四年天明四年等ニモ改メアリ。コレモ

伊奈カ紀シナリ。

高札場 南ノ方ニアリ。

小名

沼通

岡場

稻荷社 村ノ鎮守ナリ。村持。社傍ニ庵ヲ設ケ僧ヲ

置テ守ラシム。此庵ニハ地藏ヲ安ス。

妙義社 村持。

石神村

石神村ハ。江戸ヨリノ行程前村ニ同シ。民戸六十七。

東ハ赤山及ヒ赤芝新田ニ接シ。南ハ西新井宿新井

宿ノ二村ニテ。西ハ神戸木曾呂源左衛門新田ノ三

村。北ハ北原村ナリ。東西十五丁南北十四丁程。其餘

北原村ト赤山等ノ内ニ少シノ飛地アリ。村ノ中央

ニ日光 御成道カ、レリ。村内井水乏ク三沼代用

水ノ分水赤堀用水ト云ヘルヲ飲ミ水トセリ。陸田

ノニニテ早損アリ。枿ノ木ヲ多ク植テ澁ヲトリ江

戸へ鬻ク。都下ニテ赤山法トイヘルハ則此邊ヨリ
出ルモノナリ。領主ハ前村ニ同ク寛政四年伊奈右
近將監ガ知行上リシヨリ。今ハ御料所ナリ。檢地ハ
延寶六年享保十年寛保二年伊奈カ家ニテ紀セリ
ト云。

高札場 南ノ方ニアリ。

小名

赤山新町 日光 御成道ニカ、リシ所
ナリ。伊奈半十郎赤山ニ陣屋ヲ造營セ
シ頃ヨリ。所々ニ散住セシ民家コ、ニ

移住シ町並ヲナセシヨリ。赤山新町ト
呼ベリ。

入谷 イリ ハトリカヤ 田切元 ノ

佛ノ下 ホトケ 雨堤 アメツツミ 橋戸 ハシ 原中 ハラナカ

カニス原 カニスハラ

稻荷社 村ノ鎮守ナリ。

神明社 コレモ鎮守トス。二社共ニ真乘院持ナリ。

真乘院 新義真言宗浦寺村地藏院末。長久山真福

寺ト號ス。本尊不動ヲ安ス。中興開山尊雄ハ寛永

五年三月朔日寂セリ。

觀音堂 正觀音ヲ安ス。行基ノ作ナリ。
十王堂

庄五郎新田

庄五郎新田ハ。江戸ヨリノ行程前村ニ同シ。開發人ノ名ニヨリテ村名ハ起リシナルベケレド詳ナラズ。今民家ナキ地ニテ近村ノ民出作セリ。故ニ租税ハ隣村源左衛門新田ノ名主源左衛門ガ預リナリト云。古クヨリ開ケシ地ト見エテ。延寶六年ノ水帳ニ村民屋敷地ヲ載サレハ。其頃ヨリモ民家ナキコト知ルベシ。東ハ石神村及ビ源左衛門新田ニ接シ。南ハ神戸村ニテ。西ヨリ北ハ木曾呂源左衛門新田

ノ二村ナリ。東西六十間南北八十間陸田ノミナリ。
ソレモ土性宜カラズ。サレバ林畑トナシテ貢ヲ出
セリ。コ、モ伊奈氏ノ所領ナリシガ。今ハ御料ニ屬
セリ。

小名

妙ミウ子シ坂サカ

ムジムジ十シウ坂サカ

源ゲン左サ衛エイ門モン新田

源左衛門新田ハ。江戸ヨリ行程前村ニ同シ。古ハ天
塚村ト唱ヘタリ。中古荒廢セシヲ何ノ頃カ今ノ名
主源左衛門ガ先祖源左衛門再墾セシニヨリカク
村名トナレリト云。コノ村正保改定ノモノニモ見
エタレバ。其再墾セシモ近キコトニハアラサルベ
シ。民家十二軒。村ノ四境東南ハ石神村ニ接シ。西ハ
木曾呂庄五郎新田ノ二村ニテ。北ハ北原差間ノ西
村ナリ。東西南北共ニ三丁許。皆畑ノ地ニテ旱損ア

リ。コ、モ枿ノ波ヲシボリテ江戸へ鬻ケリ。御入
國後ノ領主ハ前村ニ同ク。今ハ御料所ナリ。檢地ハ
延寶六年寛保二年伊奈ガ紀シナリト云。

高札場 東ノ方ニアリ。

小名

東^{ヒガシ}下^{シタ}

田^タ十^トへ

西^{ニシ}臺^{ダイ}

稻荷社 村ノ鎮守ナレド。一村ノ總鎮守ハ木曾呂
村ノ氷川社ナリト云。當社ハ古塚ノ上ニアリテ。
其塚ノハバリ七八間高サ一丈許。古へ大塚村ト
唱ヘシハ此塚ヨリ起リシ名ナリト云。名主源左

衛門持。下並ニ同シ。

辨天社

觀音堂

長藏新田

長藏新田ハ江戸ヨリノ行程五里ニ餘レリ。當村ハ
名主茂平次カ先祖長藏ガ開キレ地ナリ。故ニ村名
トス。其年代ハ傳ヘザレド。寛永四年ノ割付アレバ。
其以前開ケレコト知ルベシ。因ニ云。長藏ガ先祖ハ
藤波和泉トイヒ。小田原北條氏ニ仕ヘ隣村立野村
ニ住レ。萱野奉行トイヘル職ヲ司レルナド傳フレ
ド。其事實詳ナラズ。民戸十九。東ハ新兵衛新田ニ接
シ。南ハ藤八新田ニテ。西ハ立野村。北ハ戸塚村ナリ。

東西ノ徑九丁許。南北ハ三丁程。水損ノ地ニテ。三沼
代用水ヲ引テ耕セリ。當村モ久シク伊奈家ノ知行
所ナリシガ。寛政四年上リシヨリ御料所トナレリ。
檢地ハ延寶六年改メシ後少シノ新田アリテ享保
十年改メシト云。

高札場 村ノ南ニアリ。

小名

中屋耕地

道内耕地

前通

傳^{ダシ}右^エ川 村ノ東ヲ流ル。川幅七間許。

稻荷社 村ノ鎮守ナリ。此地ヲ開墾セシ長藏ガ勸

請ナリト云。故ニ其子孫茂平次ガ持ナリ。

末社 辨天社

一
久左衛門新田

久左衛門新田ハ。江戸ヨリ五里半ヲ隔ツ。民戸六軒。
東ハ藤兵衛新田ニ接シ。南ハ新兵衛新田ニテ。西ヨ
リ北ハ總テ戸塚村ナリ。東西二丁許南北五丁餘。コ
コモ用水及ヒ領主等ハ前村ト同ク。今ハ御料所十
リ。檢地ハ延寶六年ニ改メタリト云。
高札場 村ノ北ニアリ。

小名

札谷

傳右川 村ノ西境ヲ流ル。川幅四間半。

天神社 小村ノ鎮守ニシテ。稻荷ヲ合祀セリ。村持十

リ。

庵 一字 正觀音ヲ安ス。

藤兵衛新田

藤兵衛新田ハ。總テ前村ニ同ジ。家數十。東ハ新兵衛新田ニ接シ。南ハ久左衛門新田。西ハ戸塚村。北ハ綾瀨川ヲ限リテ埼玉郡腰卷七左衛門新田ノ二村ナリ。東西三丁。詩南北二丁餘。水損ノ地ナリ。

小名

中島

綾瀨川 村ノ東ヨリ北ヘヲグリテ流ル。川幅十三

間。サレド東ノ方ハ兩岸カケ入り。ヨホド廣ゴリ
シ所アリ。コ、ハ當村ヲ始トシテ長右衛門新田
新兵衛新田。及埼玉郡大間野七左衛門越卷以上
六ヶ村入會ニテ。其廣サ十丁歩ニ餘レリ。是ヲ大
沼ト唱フ。
傳右川 村ノ西ヲ流ル。川幅十間。
稻荷社 村ノ鎮守ナリ。村持。
庵一字 不動ヲ安ス。コレモ村持ナリ。

新兵衛新田

新兵衛新田ハ。江戸ヨリノ行程五里。民戸三十五。東
ハ長右衛門新田及ビ綾瀨川ニ限リテ埼玉郡大間
野村ニ接シ。南ハ清右衛門新田ニ接シ。西ハ藤八新
田領家村吉藏新田ニテ。北ハ久左衛門藤兵衛ノ西
新田ナリ。東西へ三丁餘南北ハ九丁ニ餘レリ。當村
ハ綾瀨傳右ノ二川ノ間ニ狹レシ地ナレバ。水溢
ノ患アリ。水田ニ三沼代用水ヲ沃ケリ。領主及ヒ檢
地等前村ニ同シ。

高札場 村ノ中程ニアリ。

小名

川戸沼

綾瀬川 村ノ東ニアリ。川幅十三間。川ニ添テ高サ

四尺ノ水除堤アリ。御普請所ナリ。

傳右川 村ノ西ヲ流ル。川幅六間。

稻荷社 村ノ鎮守ナリ。村持。

末社 疱瘡神社

庵一字 阿彌陀ヲ安ス。村民持ナリ。

藤八新田

藤八新田ハ。則藤八ト云モノ開發セシ故村名トナ
レリ。其年代詳ナラズ。凡二百年ニ及ブトイヘバ。大
抵元和ノ頃開ケンナルベシ。又其頃ハ藤八谷ト唱
ヘシガ。延寶六年伊奈氏米邑ノ時檢地シテ高入ト
ナリ。改メテ新田ト呼ベリト云。サレド正保ノ改ニ
モ今ノ如ク載タレバ。延寶前改ノシモノナルベシ。
江戸ヨリ五里半。家數二十餘。東ハ新兵衛新田ニ接
シ。南ハ領家村ニテ。西ハ安行立野ノ二村ニ續キ。北

ハ長藏新田十リ。四方九丁許ノ地ニテ水損アリ。用水及ビ地頭ノ替リシコトハ前村ニ同シ。
高札場 村ノ西ニアリ。

小名

ツニ耕地

道上

道下

中屋耕地

丁張

傳右川 村ノ東ヲ流ル。川幅五間。土橋ヲ架ス。長サ

川幅ニ同ジ。幅ニ間。コレヲ傳右橋ト云。

天満宮 村ノ鎮守ニテ長泉院持。

末社 稻荷社

長泉院 新義真言宗。原村密藏院門徒十リ。天嶺山

ト號ス。本尊彌陀ヲ安ス。

長^{チヤウ}右^エ衛^{ミン}門新田

長右衛門新田ハ。何ノ頃ニヤ武右衛門ト云モノ開
キシ由ヲ傳フ。思フニサニハアラズ。長右衛門ト云
モノ開キシ地ナレバカク村名ニ唱フルナルベシ。
此村正保ノ改ニ出タレバ。近村ト同ク元和寛永ノ
頃開發セシ地ナラン。當村江戸ヨリノ行程六里。東
ハ金右衛門新田ニ接シ。南ハ清右衛門新兵衛ノニ
新田ニテ。西ハ沼ニ限リテ埼玉郡七左衛門村。北ハ
綾瀬川ヲ郡境トシテ同郡天間野村ナリ。東西十二

三丁南北二丁半許。水損アリ。用水及ヒ領主ノ次第

檢地等總テ前村ニ同シ。

高札場村ノ中程ニアリ。

小名

釜古川

大古川

古池耕地

ウバ沼耕地

綾瀬川村ノ北ヲ流ル。川幅十三間。此川古ハ埼玉

郡ノ境ナリ。後洪水ノ度々川ノ瀬替リシヨリ。川

ノコト夕モ埼玉郡大間野村ノ地トナレリ。其所

古ノ川瀬ナルヲ以テ今モ古綾瀬ト呼ベリ。

沼西ノ方ニアリ。大沼ト呼ベリ。當村及ヒ藤野衛

新兵衛ノ二新田ト。埼玉郡大間野七左衛門越春

等ノ村々入會ノ沼ニテ。其内當村ニ預ル所ハ二

町七八段アリ。少シノ稅錢ヲ上納セリ。

稻荷社村ノ鎮守ナリ。觀音院持。

末社 天神社

觀音院 新義真言宗。埼玉郡七左衛門村觀照院門

徒ナリ。南霧山ト號ス。本尊不動ヲ安ス。當寺ハ何

ノ頃ニヤ槐戸村ニアリシ觀音寺トイヘル寺ヲ。

今ノ地へ移シテ造立セリト云。

金^{キン}右衛門^エ新田^{ミン}

金右衛門新田ハ。江戸ヨリ行程五里餘。家數六十餘。
東ハ綾瀬川ニ限り埼玉郡蒲生村及ヒ本郡ノ槐戸
村ニ接シ。南ハ九左衛門新田ニテ。西ハ長右衛門新
田。北ハ又蒲生村ナリ。東西十五丁南北十丁許。村ノ
東ニ日光海道係レリ。當村モ領主ノ次第檢地用水
等皆前村ニ同ジ。サレド用水ハ流末ナレバ引タラ
ズ。動モスレバ干損アリト云。
高札場 西南ノ方ニアリ。

小名

上組

下組

八木組

綾瀬川 村ノ北ヨリ東ノ郡境ヲ流ル。川幅十二間。

氷川社 村ノ鎮守ナリ。本地十一面觀音ヲ安ス。寶

積寺持。

末社 稻荷社 二字 辨天社 疱瘡神社

寶積寺 新義真言宗。蒲生村清藏院門徒ナリ。金明

山ト號ス。本尊彌陀ヲ安ス。

清右衛門新田

清右衛門新田ハ。慶長ノ頃清右衛門八郎右衛門八

左衛門ナト云モノノ開發セリ。其内清右衛門ハ。初メ

ニ來リテ開キシ故。カレガ名ヲ取リテ新田ノ名ト

セリト云。江戸ヨリノ行程前村ニ同シ。家數四十五

東ハ金右衛門長右衛門等ノ新田及ヒ原村九左衛

門新田ノ四村ニ接シ。南ハ善兵衛新田。西ヨリ北ニ

至リテハ吉藏新兵衛ノ新田ニ限レリ。東西五丁

餘南北十丁許。領主遷替檢地用水等前村ニ同シ。

高札場 村ノ西ニアリ。

小名

南耕地 ミナミカウチ

北耕地 キタカウチ

傳右川 村ノ西ヲ流ル。川幅五間。

稻荷社 村ノ鎮守ナリ。田中稻荷ト云。名主ハ右衛

門カ持ナリ。カレガ氏ヲ田中ト云ヲ以テ。カク呼

ベリ。

寶樹庵 同入持ナリ。則カレガ二代目ノ先祖某カ

法名ヲ以テ庵ノ名トスト云。不動ヲ安ス。

九左衛門新田 クサエモン

九左衛門新田ハ。名主治部右衛門ノ先祖九左衛門
開發セシト云。正保ノ改ニモ見ユレバ。古キ新田ナ
リ。民家五十七。東ハ槐戸村ニ接シ。南ハ庄九衛門太
郎九衛門等ノ新田。又北草加村及ヒ與左衛門新田
ニ續ケリ。西ハ善兵衛新田ニ限リ。北ハ金右衛門新
田ナリ。東西九丁南北五丁餘。村ノ東ニ日光海道係
レリ。水溢ヲ患フ。當村モ領主ノ次第檢地及ヒ水利
等前村ニ同シ。

高札場 村ノ北ニアリ。

小名

中江堀

堤崎

綾瀬川 村ノ東ニアリ。川幅十二間。

稻荷社 村ノ鎮守ナリ。百姓持。

多聞寺 新義真言宗。埼玉郡蒲生村清藏院門徒十

リ。地藏ヲ本尊トス。

花栗村

花栗村ハ江戸ヨリノ行程前村ニ同シ。民戸三十餘。

東ハ南北ノ草加村ニ接シ。南ハ立野村及ヒ大竹村

ノ飛地ニ隣リ。西ハ原村ノ飛地ニシテ。北ハ峯村本

郷村ノ飛地ナリ。地域他村ニ犬牙セル故ニ丁數ヲ

云カタシ。段別四十一町一段餘ノ地ナリ。用水前村

ニ同シ。元和年中伊奈半十郎ニ賜ヒシガ。何ノ頃カ

一族伊奈某ニ分テ賜ハリ。今ハ其子孫幸之助ガ知

行所ナリ。檢地ハ寛永十六年伊奈半十郎紀セリト

云。

高札場 村ノ西ニアリ。

小名

行入耕地

藏前耕地

塚田

傳右川 北ヲ流ル。川幅六間。土橋ヲ架ス長六間幅

七尺。與六橋ト云。當村ト庄丸衛門新田ノ組合十

リ。

稻荷社 村ノ鎮守ナリ。村持。

南光院 新義真言宗。原村東光寺門徒ナリ。福壽山

觀音寺ト號ス。開山乘秀ハ天正十三年八月廿六

日寂ス。本尊大日ヲ安ス。

聖天社

辨天社

天神社

來迎庵 三尊ノ彌陀ヲ安ス。

北谷村

北谷村ハ。民戸三十。東ハ峯本郷二村ノ飛地ニ交リ。
南ハ峯村ニ添ヒ。西ハ原村。北ハ善兵衛新田十リ。東
西四丁南北六丁。領主ノ遷替換地ノ年代等總テ前
村ニ同ク早損ノ地十リ。
高札場 村ノ南ニアリ。

小名

東

西

市場

飛地十リ。善兵衛新田ニ添テアリ。

傳右川 村ノ中程ヲ流ル。川幅六間。

稻荷社 村ノ鎮守ナリ。新福寺持。

新福寺 新義真言宗。原村密藏院門徒。稻荷山下號

ス。開山乘便ハ萬治三年三月十日寂ス。本尊阿彌

陀ヲ安ス。

善兵衛新田

善兵衛新田ハ。民戸二十九。東ハ九左衛門新田ニ接

シ。南ハ北谷村及ヒ本郷村ノ飛地ニ限り。西ハ原村。

北ハ清右衛門新田ナリ。東西六丁南北四丁。當村モ

江戸ヨリノ行程。領主ノ遷替。檢地ノ年代等。前村ニ

同シ。

高札場 村ノ西ニアリ。

小名

甚藏耕地

四郎次耕地

亀田 飛地ヲ云

傳右川 村ノ西ヲ流ル。川幅六間。長五間。幅六尺ノ

土橋ヲ架セリ。

稻荷社 二字 村ノ鎮守ナリ。西光院持。

西光院 新義真言宗。原村密藏院門徒ナリ。遍照山

ト號ス。本尊不動ヲ安ス。

吉藏新田

吉藏新田ハ古へ茅野ナリシヲ。農民彦右衛門ノ先

祖吉藏ト云モノ開發セシ故ニ名トセリト云。正保

ノ改ニモ吉藏新田ト載セタレバ。其以前ニ開ケシ

事知ルベシ。元禄ノ改ニハ吉藏新田村ト見ユ。カク

村ト唱ヘシハ後世開ケシ新田ト分ナシナルベシ。

今ハ村ノ文字ヲサリテ唱ツルハ其意ヲ失ヘルニ

ヤ。江戸ヨリノ行程六里。家數十軒。東ハ新兵衛新田

ニ接シ。傳右川ヲ限リトシ。南ハ原村ニ曳ヒ。西ハ領

家村及ヒ安行村ノ飛地ニ接シ。北ハ又領家村ナリ。
東西凡七丁南北四丁許。水損ノ地ナリ。領主ノ遷替。
檢地及ヒ用水等ハ前村ニ同シ。

高札場 村ノ中程ニアリ。

小名

中道ナカミチ

根通ネトウ

東通ヒガシトウ

傳右川 村ノ東ニアリ。川幅六間。此川ニ幅九尺ノ

土橋ヲ架ス。

八幡社 村ノ鎮守ナリ。彦右衛門ガ先祖吉藏勸請

セシト云。傍ニ庵ヲ結ビテ社ヲ守ルモノ住セリ。

此庵ヲ慈雲庵ト稱ス。慈雲ハ則吉藏カ剃髮セシ

後ノ名ナリト云。コヽニ三尊ノ阿彌陀ヲ置ケリ。

村民持。

稻荷社 持同シ。

末社 若宮八幡社

領家村 リヤウケ

領家村ハ。江戸ヨリノ行程五里餘。家數六十。東ハ新
兵衛吉藏等ノ新田ニ接シ。南ハ原村。西ハ赤山ニ限
リ。北ハ安行村ナリ。東西十丁南北五六丁。領主及ビ
其餘ノ事ハ前村ニ同シ。
高札場 村ノ西南ノ方ニアリ。

小名

出羽道 デハミチ

十ガテウ道 ミチ

ヤキ堤 ツツミ

井堀 ホリ

半繩 ハンナハ

雨沼 アメヌミ

傳右川 村ノ東境ヲ流ル。川幅六七間。

神明社 村ノ鎮守ナリ。

末社 熊野三社 愛敬神社 疱瘡神社

別當神明院 本山沓修驗。中尾村玉林院ノ配下

ナリ。竹林山ト號ス。本尊不動ヲ安ス。

淡島社

役行者堂

稻荷社

第六天社 以上ノ神社モ神明院ノ持ナリ。

興禪院 曹洞宗。里村法性寺ノ末。瑞龍山ト號ス。開

山助天ハ本山三世ノ僧ナリ。天文十五年當寺ヲ

草創シ。同十九年五月五日寂セリ。本尊釋迦ヲ安

ス。惠心ノ作ナリ。

圓通堂 正觀音ヲ安ス。弘法大師ノ作ト云。

天神社 稻荷社 辨天社

鐘樓 初ノ寛文十年鑄造ノ鐘ヲ掛シガ。後破壊

シテ享保十二年再造セシ鐘ヲ掛ク。

安行村 附吉岡組

安行村ハ昔中田安齊入道安行ト云モノガ領セシ
地ナルヲ以テ實名ヲ取テ村名トスト云安行領共
呼ベリ比企郡下伊草村舊家藤四郎ガ藏スル岩槻
太田家ヨリ天正年中出セシ文書ニ安行ノ内慈林
ノ村ト見エタリサレバ古ハカノ村ノ邊モ當所ニ
屬セシコト知ルベシ民戸四十四東ハ藤八新田ニ
接シ南ハ領家村ニテ西ハ赤山ニ限リ北ハ立野村
又藤八新田ニ及ベリ東西十二三丁南北五六丁江

戸ヨリノ行程領主ノ遷替用水等前村ニ同ジ。檢地
ハ延寶六年紀シアリシ後。元禄十三年享保十年ニ
高結ヒニナリシ所モアリト云。
高札場 南ノ方ニアリ。

小名

舟山 舟ノ形ヲ十セシ山ニツアリ。故ニ

唱ヘリ。

大王寺 北ヲ云。大王寺山ト唱フル岡

ノ下ナレバ名ヅクト云。

馬ヨケ耕地

丁張

猿カヒ 西ノ方ヲ云。此地貝多ク出ツ。是

往昔入江ノ岸ナラント云。

氷川社 村ノ鎮守ナリ。不動ノ像ヲ安ス。

末社 稻荷社 天神社

別當圓福寺 新義真言宗。慈林村寶嚴院ノ末。赤

芝山ト云。本尊不動ヲ安ス。

持寶院 コレモ寶嚴院末。元来山ト號ス。本尊不動

ヲ置ク。當寺ハワツカ二百年ニ及ヘル佛刹ナリ

ト云ヘバ。元和寛永ノ頃ノ草創ト見ユ。開山ヲ朝

祭ト呼ベリ。

春日社

天神社

疱瘡神社

太子堂

太子ノ像ハ行基ノ作ト云。修驗行寶院ノ

持ナリ。此修驗ハ江戸青山鳳閣寺ノ配下ナリ。

吉岡組

吉岡組ハ當村ノ飛地ニシテ。領家村ノ南ニアリ。中

田安齊入道ガ子吉岡將監ト云モノ住セシ地ナレ

ハ組ノ名トセリ。則一構ヘノ所ニシテ村トモ云ベ

キ地ナリ。民戸十四。東ハ原村ニ接シ。南ハ赤井前野

宿ノ二村ニ隣リ。西ハ慈林村。北ハ領家村ナリ。東西

三丁許南北七八丁。高低ノ地ナリ。其餘又吉藏新田

原村領家村等ノ間ニ飛地アリ。水損ノ地ニテコ、

ハ又天水ヲ溜テ用水トナセシ故旱損アリ。尤領主

ノ遷替檢地等ハ本村ニ同シ。其外村内金剛寺慈林

村藥師堂領ト交レリト云。

小名

殿山 南ノ方ニアリ。高キ所ニテ方二丁

許ノ地ナリ。コレ吉岡將監ノ陣屋蹟十

リト云。其父安齊ハ太田義濃守ノ末十

リト傳ワレド。太田氏ノ家系ニモ見エ

ガレバ。思フニ家人ナルベシ。

堂山

古へ地藏堂大日堂十トアリシ地

ニシテカノ堂ハ安永ノ頃田禄ノ災ニ

罹リ再造十ラズ。金剛寺ノ持十リ。其傍

ニ元亨元年三月日沙彌道圓敬白ト彫

セシ碑アリ。土人開山塔ト呼フ。其故ヲ

知ラズ。恐ラクハ此地寺地十ルベシ。

大原耕地

天沼耕地

流耕地

夕テノ廿キ耕地

氷川社 村ノ鎮守十リ。明和ノ頃ノ草創十リト云。

別當東福院 新義真言宗。慈林村寶嚴院ノ門徒

十リ。松永山ト云。本尊不動ヲ安ス。

神明社 古ノ鎮守十リ。村持。

金剛寺 曹洞宗。入間郡龍ヶ谷村龍穗寺ノ末十リ。

寺領十石ハ寛永十九年 御朱印ヲ賜フ。富雙山

ト號ス。本尊ハ釋迦文殊普賢ノ三像ヲ安ス。當寺

ハ明應五年中田安齊入道安行開基ス。此人法謚

ヲ富雙隣雄居士ト稱セリ。卒年ヲ傳ヘス。開山雪

庵良筠和尚ハ本寺七世ノ僧ニテ。天文十三年十

一月廿八日寂ス。

寺寶

古文書

二通

此文書ニ據テモ。昔ヨリシカルベキ寺院十
ルコト知ルベシ。其文左ニノス。

此寺ノ家那山門者

不一八公方人

等也予遠邦

等志心敬信

速に及其断

号

己 右田美濃守

永禄二年

未

十月十日

資

金剛寺 竹衣禪師

於安新寺願之事。思
川觀多之持見。別古來
自修之寄。進与尺塔人。

物名不其。在公修之務。於
此之。以之。倦之。尤之。極之。
於立寺志。右回。美。德。考。如
此。多。橫。合。此。之。不。其。之。
之。志。也。四。物。水。件。

壬子年 甲
三月
中

金剛寺

弘明使
併執伯耆
江香

衆寮

鐘樓 安永六年鑄造ノ鐘ヲ掛ク。

白山社 天神社

藥師堂 行基ノ作ナル藥師ヲ安ス。

經塚

立野村

立野村ハ江戸ヨリノ行程六里ニ及ベリ。村内西福寺ノ鐘銘ニ館野村ト載セタリ。是ハ通ジテ記セシモノニテ證トナシガタシ。家數二十。東ハ長藏藤八ノ西新田ニ接シ。南ハ赤芝新田及ビ石神村ニ限リ。西ハ又石神北原ノ二村ニテ。北ハ戸塚村ナリ。東西八九丁南北二三丁。水田ハ僅一丁許。其餘ハ陸田ナリ。天水ヲ用水トスレバ不便ニシテ早損アリ。領主ノ遷替ハ前村ニ同シ。檢地ハ延寶六年伊奈氏ノ改

下云。

高札場 村ノ中程ニアリ。

小名

大寶寺タイハウジ 村ノ南ヲ云。古カク呼シ寺アリ

シナラシ

中道ナカミチ耕地ケ

氷川社 村ノ鎮守ナリ。

赤社 疱瘡神社

別當光明院 本山沘修驗。中尾村玉林院配下ナ

リ。小松山ト號ス。

西福寺 新義真言宗。西新井宿村寶藏寺ノ門徒ナ

リ。補陀落山ト號ス。本尊彌陀ヲ安ス。開山ヲ傳ヘ

ル。中興開山鏡胤ハ。寶永七年六月七日寂スト云。

觀音堂 百躰ノ觀音ヲ安ス。中尊ハ如意輪觀音

ナリ。起立ノ年代ハ知レズ。元祿三年ノ再興ナ

リト云。

地藏堂 延命地藏ヲ置ク。此像ノ胎中ニ惠心僧

都ノ作ナル同シ像ヲ安ス。

仁王門

三重塔 塔中ニ大日彌陀釋迦ノ三像ヲ安ス。

大猷院殿ノ御長女千代姫君元禄六年ノ御建
立ナリト云。此姫君ハ尾張大納言光友卿ノ簾
中トナラセラレ。元禄十一年十二月十日逝去
シタニフ。御法號ヲ靈仙院殿長譽慈光松月大
姉ト稱セラレ。増上寺ニ納メ奉レリ。此塔中ニ
モ御位牌ヲ安ス。又塔ノ上ニ不動ヲ安置セリ。

鐘樓 元禄九年三月ノ銘文アル鐘ヲカク。

熊野三社 稻荷社 此所モ境内ナリトイヘド。寺ヨリハ二

丁程東ノ方ナリ。イカナル故ニヤ土人谷房稻

荷ト稱セリ。

陣屋蹟 何人ノ陣屋アリレコトヲ詳ニセズ。相傳
オコ、ハ戸塚村ニ壘アリレ項。其家臣ノ住セシ
所ナリトサレド其人ノ名サヘ詳ナラズ。長藏新
田ノ民ノ傳ヘシハ。古北條氏ノ家入藤波和泉十
ルモノ萱野奉行ト云役ヲ勤メテ此陣屋ニ住居
シ。北條氏没落ノ後。其一、土着シテ農民トナレ
リ。其後子孫ノ内土屋氏ノ人ヲ養ヒテ家ヲ嗣セ
シヨリ。土屋ヲ氏トセリト云。今其子孫七郎右衛
門ト云。カレ陣屋蹟ニ住セハ。和泉カ居蹟タルコ

ト知ルベシト云。サレドモ七郎右衛門カ家ニツキ
テ見レバ。和泉ガコトハ總テ口碑ニモ傳ヘズ。思
フニ此入北條氏ノ家スナリトイヘド。當村ノ傳
ヘニ據レバ。戸塚村ノ壘ニ住セシ成田家ノ旗下
小宮山彈正忠孝カ家入トモイヘリ。今其地ノ
様ヲ見ルニ。土居カラ堀ノ跡ナド。所々ニアリテ。
地形高く。北ノ方戸塚村ヲ見オロシ。實ニ一方ノ
南夕トモナルベキ所ナリ。

旧家者七郎右衛門。世々里正ニテ。土屋ヲ氏トス。
先祖ハ甲斐ノ武田ニ仕ヘタルモノト云ヒ傳フ

レド。前ノ陣屋跡ニモ記スゴトク。赤山領長藏新
田ノ傳ヘニヨレバ。北條氏ノ家人藤波和泉ガ子
孫ナリシニ。後年土屋氏ノ人ヲ養子トセシヨリ。
今ノ氏ニ改メシ由ナリ。家ニ古キ鑓ニ筋。長カ一
振。カニ腰。重藤ノ弓一張ヲ藏ヒリ。

新井宿村

新井宿村ハ江戸ヨリ行程五里土人ハ今西新井宿
村ニ對シテ當村ヲ東新井宿共呼ベリ正保ノ改ニ
ハ伊奈半十郎荒川又六郎知行新井宿村ト載セテ
西新井宿ノ名ヲ記サズ元禄再改ノ頃ヨリ二村ヲ
出セリ又當村半十郎が知行タリシコトハ傳フレ
ド荒川ガコトヲ傳ヘズ是ヲ以テ按ニ西新井宿ハ
則此村ヨリ分村シテ又六郎が知行ハカノ西新井
宿トルコト知ルベシ此村今ハ戸田領ニ属セリ民

戸二十五。東ハ赤山ニ接シ。南ハ浦寺村。西ハ西新井
 宿根岸ノ二村ニ限リ。北ハ石神村ナリ。東西三丁許
 南北十一丁ニ餘レリ。村ノ西ノ方ニ日光 御成道
 係レリ。天水ヲ以テ水田ヲ耕セバ。水乏レク早損ア
 リ。領主ノ遷替及ビ檢地等前村ニ同ジ。又西新井宿
 村ニ當村ノ飛地アリト云。
 高札場 日光御成道ニ立リ。

小名

御門下

赤山ノ内伊奈ガ陣屋蹟ニ添シ
 地ナレバ此名アリト云。

内手島

宮田耕地

一斗蔭耕地

子日權現社 村ノ鎮守ナリ。天神山王稻荷ノ三神

ヲ合祀セリ。多寶院持。

多寶院 新義真言宗。西新井宿村寶藏寺門徒ナリ。

戒光山ト號ス。本尊不動ヲ安ス。

薬師堂

浦寺村

浦寺村ハ江戸ヨリノ行程前村ニ同シ。入間郡仙波
喜多院ニ掛シ正安二年ノ古鐘ニ武藏國足立郡鳩
井郷宮崎山下彫タリ。是村内地藏院ノ鐘ト見ユ。按
ニ隣村鳩ヶ谷ハ古ヘ鳩井共書シ由今モ傳ヘタレ
バ。當村昔ハ鳩ヶ谷ニ屬セシ地ト見エタリ。民家四
十八。東ハ日光御成道ヲ限リテ慈林村ニ接シ。南
ハ鳩ヶ谷宿ニテ。西ハ里村根岸村等ニ隣リ。北ハ新
井宿西新井宿ノ両村ト赤山等ニ限レリ。東西南北

共ニ四丁許。其餘飛地ニヶ所アリ。一ハ里村西新井宿村ヲ隔テハアリ。小名諏訪耕地ト云。一ハ新井宿村ヲ隔テタリ。北谷耕地ト呼リ。當村モ天水場ニテ早損アリ。領主ノ遷替ハ前村ニ同ク。延寶六年元禄二年天明八年等ニ檢地アリ。尤伊奈ガ糺ナリト云。高札場 村ノ中程ニアリ。

小名

大通^{オホトホ}リ

井上^{イノウヘ}耕地^{カウチ}

權現^{ケンケン}耕地^{カウチ}

合^{アヒ}ノ谷^ヤ

落^{オチ}合^{アヒ}

前^{マヘ}谷^{マツ}

氷川社

村ノ鎮守ナリ。村持。

箱崎權現社

社傳ニ云。當社ハ

孝德天皇ノ御宇本郡慈林村慈林寺今法嚴院草

創ノ時。其奉行セシ人勸請セシ由ヲ傳ヘタレト

詳ナラズ。本朝神社考ヲ按ニ。箱崎權現ハ筑前國

那珂郡箱崎ニタテルヲ以テ神號トス。祭神ハ

譽田別尊ナリト云。シカレバ當社ハカノ社ナド

ヲ擬シ祀レルニヤ。地藏院ノ持ナリ。

末社 稻荷社 大杉明神社 辨天社

第六天社 持前ニ同シ。

諏訪社 觀音院持。

牛頭天王社 村持。

地藏院 新義真言宗。山城國醍醐三寶院末。箱崎山

錫杖寺下號ス。本尊地藏ヲ安ス。開山ハ了雅寂年

ヲ傳ヘズ。入間郡仙波喜多院ニ掛タル古鐘ノ銘

ニ武藏國足立郡鳩井郷宮崎山依悲母命奉鑄之

正安二年庚子三月十八日大ニ沙彌慶願源景恒

ト彫セリ。此鐘仙波村ノ深田ヨリ得タリト云。是

當寺ノ鐘ト見ユレバ。古キ寺ナルコト知ルベシ。

中興開山尊蓮ハ慶安元年正月十六日寂セリ。

鐘樓 享保十三年鑄造ノ鐘ヲカク。

觀音院 地藏院門徒ナリ。功德山ト號ス。本尊十一

面觀音ヲ安ス。弘法大師ノ作ト云。

樓門 左右ハ仁王ヲ置キ。樓上ニ寛文中ノ鐘

ヲ掛ク。

稻荷社

大龍寺 曹洞宗。里村法性寺末。正雲山ト號ス。本尊

釋迦文殊普賢ノ三像ヲ安ス。開山然室麟廓ハ慶

長十八年正月朔日寂スト云。

稻荷社

地藏堂 土俗人果堂ト云。其故ヲ知ラズ。昔ハ幡太

郎義家、奥州征伐ノ時、首實檢アリシ所ナド云、尤
信用スベキニハアラザレド傳ノ一、ヲ記ス。

北原^{キタハラ}村 附持添新田

北原村ハ、江戸ヨリ行程六里餘。東西南北共二丁ニ
足ラス。東ハ間宮村ニ隣リ。南モ同村ニテ。西ハ大崎
村ニ接シ。北ハ大門宿ニ曳ヘリ。家數三十軒。其内飛
地ノ方ニ二十軒アリ。領主ノ遷替用永等前村ニ
同シ。檢地ハ延寶六年元禄二年同十三年寛保二年
ニ伊奈半左衛門ガ家ニテ糺セシト云。又村ノ南ハ
方ニ持添新田アリ。三沼新田ノ内ニテ。享保十六年
寛播磨守檢地ス。本村及ビ飛地行衛ノ農民等カ持

トセシ故。行衛北原新田ト唱フ。飛地ノコトハ小名ノ條ニ出セリ。

高札場 村ノ中程ニアリ。

小名

本村

行衛 飛地ニテ。村ノ南ノ方石神村大門

宿ノ間ニアリ。當所ハ日光 御成道ニ

係リ。東西南北各八丁許。民戸丁數共本

村ヨリ多ケレバ自ラ別村ノ如シ。

稻荷社。飛地ノ方ニアリテ。總村ノ鎮守トス。村持。

無量寺 新義真言宗。大門宿大興寺門徒。福壽山ト

號ス。開山源慶寂年ヲ傳ヘス。本尊正觀音ヲ安セ

リ。

阿彌陀堂 村持。

舎入領

舎入町

舎入町ハ。舎入領ノ本村ニテ。正保元禄ノ國圖及ヒ
 其頃ノモノニ舎入村ト載タレバ。町ト云ハ其後ヨ
 リノ唱ナルコト知ルベシ。古當所ニ舎入土佐守ト
 云人住シテ。此邊ヲ領セシヨリ地名ニ唱来レリト
 云。舎入氏ノ事ハ下ニ出セリ。江戸ヨリ行程四里。四
 境。東ハ古子谷新里ノ二村ニ隣リ。南ハ入谷皿沼領
 家ノ三村ニ交リ。西ハ本郷江戸袋中居ノ三村上新

田等ニ及ヒ。北ハ遊馬榛松ノ二村ニ界ヘリ。東西十
九丁南北十四丁餘。家數九十三。多クハ町ノ丸右ニ
列ス。古ヨリ毎月二七ノ日ヲ市日トス。近村赤山ニ
伊奈右近將監カ陣屋アリシ頃ハ屢入馬ノ繼立十
トアリテ賑ヒシガ。其事止シヨリオノヅカラ町モ
衰ヘシト云。廿レ下人馬繼立ノ定ハ今モ替ラズ。田
間ニハ三沼代用水ヲ引沃ク。御入國後ヨリ今ニ
至ルニテ御料所ニテ。寛永六年伊奈半十郎檢地シ。
寛文四年村ノ沼地ヲ糺シテ高入トナリ。又元禄八
年ニモ糺シアリシト云。

高札場 町ノ中ニアリ。

小名

鐘田カネノ 昔此所ニ沼アリテ。其邊ニ何レノ

寺ヲモノニヤ鐘樓アリシカ。其鐘沼ノ

中ニ落テ埋メリ又。後此沼ヲ水田トナ

セシニ。近キ頃ニテモ銅氣浮レヨシ。故

ニ此名アリト云。

西奥ニヒオク 或ハ西沖ト云。

砂原スナハラ 又砂原在家ト云。

深町フカマチ 出戸デト 登戸ノボト 宮田ミヤタ

中丸

猿枝

兼方

圖島

御殿

月道

内テ

浄光庵

三王免

石神

ミノフ戸

姫コヤ

毛長沼 村ノ東ニテ。段別十一丁三段九畝ト云。入

谷新里ニ村ト入會ニテ。當所ノ持畝數凡三丁。水

深キ所ハ蓮ヲ植。又水田ニ開ニ所モアリ。

毛長堀 前ノ沼ニ續キテアリ。幅四間。

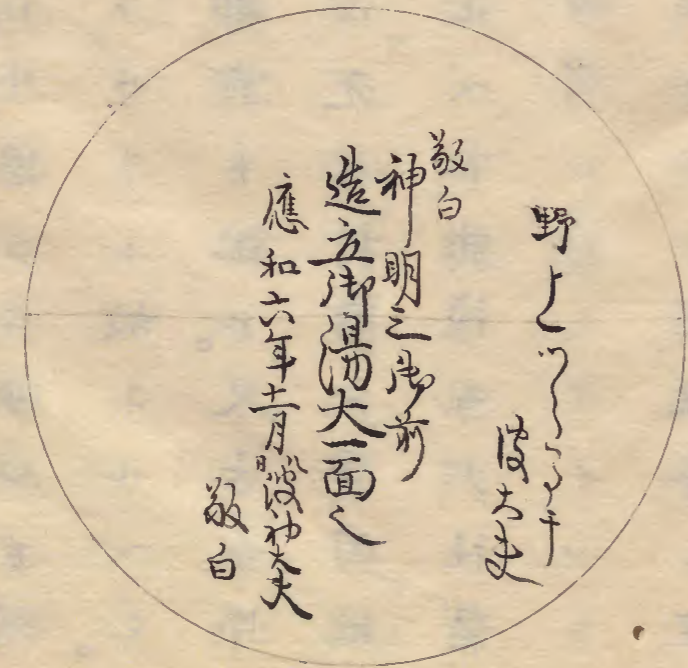
氷川社 當所及入谷遊馬三村ノ鎮守ニテ。正治二

年當國一宮氷川明神ヲ勸請シ。八幡春日ヲ相殿

ニ祀ルト云。今神躰ニ圓徑一尺許ノ華蔓ヲ藏ル。



裏面



銅ニテ杉板ヲ包ミタルモノナリ。其圖左ノ如ク。

應和ハ四年ニ改元アリテ康保ト號ス。六年ト云ハ康保三年丙寅ニアタレリ。思フニコレモ例ノ東國ニテ改元ノ事ヲ知ラサリシ故ナレバ。土人ノ話ニ此華蔓ニ神明御前ト記シ。又古水帳ニ神明社除地等ヲ載タレバ。元ハ村内ニ神明社アリテ。其社内ニ納メシナルヘシ。其後カノ社衰テ當社ヘ合祀セシヲ。遂ニ神明ハ廢シテイツトナク氷川ノ神躰トナリシナラント云。此外ニ徑八寸ノ銅蔓一枚。又徑四寸許ナルモ三枚アリ。何レモ銅佛ヲツケシ蹟アリ。總テ青錆ヲフクミテ尤

古色ナリ。前ニ出セシ應和ノモノヨリハ古キ世ノ物ト見ユ。

末社 疱瘡神社

稻荷社

辨天社

牛頭天王社

本地堂 十一面觀音ヲ安ス。神輿モ此所ニ置リ。別當金藏院 新義真言宗。入谷村圓通寺末。延命山長久寺ト號ス。本尊彌陀ヲ安セリ。

宇賀神社

諏訪社 西門寺ノ持ナリ。此社地ニ夫婦杉ト唱ヘテ二樹アリシガ。三沼代用水堀割ノ時。コノ二樹

ノ間ニ溝ヲ開キシヨリ。土人婚嫁ノ時前ヲ過ル
ハキラヒシトテ。此道ヲ避ルト云。此杉今ハ枯タ
リ。

八幡社 御殿山ハ幡ト號ス。左右ニ稻荷春日ノ二
座ヲ合祀ス。能滿寺持。當社ヲ御殿山ト號スルハ。
此社地

大猷院殿御遊歴ノ時。御休息ノ為ニ造ラセラレ
シ御殿跡ナリシ故ト云。正保改定ノ國圖ニ御茶
屋ヲ載タルハ此所ノコトナルベシ。御殿廢セラ
レシ後村民此地ヲ開墾セシトキ。猶御座所

跡ヲ殘シテ當社ヲ勸請スト云。當所ノ名主藤八
ガ家ニ御茶屋廢セラレシトキ人足及ビ宰領ノ
モノヘ賜ヒシ御扶持米割渡請取書ヲ藏セリ。卯
十二月十日トアルヲ以テ思フニ。正保ノ頃ニテ
御茶屋アリシ由記録ニモアレバ。慶安四年辛卯
ナルベシ。

天神社 三藏院持。

法隨院 淨土宗。入谷村源證寺末。一向山稱名寺ト
號ス。開山專譽知雲慶長年中創建スト云。本尊ハ
彌陀ヲ安セリ。

天神社

西門寺 同宗。京都知恩院末。菩提山龍寶院ト號ス。
本尊阿彌陀。開山ハ寶譽。永和三年ノ起立ナリト
云。

西光寺 西門寺末ナリ。遍照山安樂院ト號ス。開山

運哲ト云。慶長七年ノ創建ニテ。本尊上ニ同シ。

金剛院 新義真言宗。松景山遍照寺ト號ス。開山長

俊永正十六年ニ草創セリ。本尊藥師ヲ安ス。

能滿寺 同宗。密雲山聞持院ト號ス。開山空惠大永

元年二月十三日示寂ス。本尊虚空藏ヲ安セリ。

三藏院 同宗。壽海山德枝寺ト號セリ。開山了政ハ

文治三年三月十五日示寂ス。本尊地藏ヲ安ス。以

上ノ三寺ハ入谷村圓通寺ノ末ナリ。

地藏堂 西門寺持。

十王堂 三藏院持。

屋敷蹟 當所ノ字ヲ北浦ト呼ブ。一丁四方許ニテ。

四面ニ溝アリ。昔舎人土佐守ト云人住セリ所ナ

リ。イツノ頃ノ人ト云コトヲ傳ヘズ。按ニ紀伊國

高野山ノ過去帳ニ。土佐守永祿十一年五月廿六

日卒ト記シ。舎人孫四郎月牌料ヲ寄附セシヨ

載セタリ。是當所ニ住セシ人ニテ。孫四郎ト云ハ
土佐守ガ子ニテモアリシニヤ。サアルトキハ土
佐守ハ岩槻ノ家入ナルベシ。今此地ニ又兵衛ト
テカスカナル農夫住ノリ。舎人ヲ氏トシテ。彼土
佐守ガ子孫ナリトイヘド。詳ナルコトヲ傳ヘズ。
又尾張殿家人ニモ。舎人九十九トテ禄千石ヲ領
スル人アリ。是モカノ子孫ノ由。此地へ来リシコ
トアリト云。此所東ノ隅ニ天神社アリ。昔屋敷ノ
鎮守ナリシト云傳フ。

塚

四ヶ所

一ハ一王子塚。一ハ三王子塚ト稱ス隣

村新里村ニモ五王子塚トイヘル塚アレバ。故
ル古塚ナルベケレド。来由ヲ傳ヘズ。一ハ延命塚
一ハ鱈塚ト呼ベリ。

入谷村

入谷村ハ古舎人村ノ内ニテ。舎人ノ入谷ト唱ヘシ
ガ。後別村トナリシト云傳フ。正保改定ノ國圖ニ當
村ヲ載タレバ。分村セシハ其以前ナルコト知ラル。
江戸ヘノ行程四里餘。民戸九十四。東ハ古千谷村舎
人町ニ隣リ。南ハ鹿濱村ノ枝郷加々田沼彌兵衛新
田等ニ交リ。西ハ上新田中居村ニテ。北ハ江戸袋村
ニ取ヘリ。東西十七丁南北十三丁許。水旱共ニ患ア
リ。當所モ古ヨリ御料所ニテ。檢地ハ元禄八年大關

大助紀セリ。用水ハ前ニ同シ。
高札場 村ノ中程ニアリ。

小名

猿枝サルエダ

沖前オキマヘ

岩洞イハブチ

蛭田ヒルメ

金方カマガタ

谷下ヤシタ

三丁目耕地サンチヨウメ

八幡社 塚上ニアリ。土人白幡八幡ト稱ス。古岩槻

攻ノ時。當所ニ幡ヲ立シヨリ。カク稱セリト云。村

民持。

山王社

諏訪社 共塚上ニアリ。共ニ村民持。

源證寺 淨土宗。京都知恩院末。五臺山太子院ト號

ス。開山十蓮社念譽一向源證ハ天文五年十一月

十一日寂ス。本尊彌陀ヲ安セリ。

天神社

太子堂 立像ニテ長三尺許。太子ノ御自作ニテ

靈驗多シト云。

鐘樓 正徳二年鑄造ノ鐘ヲカリ。

圓通寺 新義真言宗。西新井村總持寺末。金龍山觀

音院ト號ス。本尊不動ヲ安セリ。

觀音堂 正觀音ニテ。立像長一尺許。行基ノ作。此

堂再建イヘダナラズ。ヨリテ今本堂ニ安ス。當
所ニ掛タル鰐口アリ。其銘ニ奉杲立願志趣者
為天長地久御願□應永十三年十二月一日□
□敬白ト載タリ。

南光寺 圓通寺末。青龍山醫王院ト號ス。開山ノ名

ハ傳ヘガレド。過去帳ニ圓祐弘安三年四月廿日
ト記セシヲ古シトス。本尊ハ不動ヲ安ス。

藥師堂 此像モ今本堂ニ安レテ。堂ハイヘダ再
建ナラズ。

地藏堂 村ノ名主新兵衛カ先祖ノ建立セシ堂ト

テ。元禄年中丙丁ノ災ニ罹リテ。縁起等焼失セリ
ト云。今モ其家ノ持トス。

古^コ子^チ谷^ダ村

古^コ子^チ谷^ダ村ハ。往昔^{コト}東^チ屋^ダト書^キタルヲ後^ノ今^ノノ文字^ニ改^メ
メシト云。當^ノ村^ノノ名^主權^藏ガ家^ニ藏^スル元^和ノ頃^ノ
ノモ^ノニモ東^屋ト見^ユ。寛^永六^年ノ水^帳ニハ舍^入
ノ内^古子^谷村^ト記^シ。正^保改^定ノモ^ノニハ既^ニ別^レ
村^ニ載^タレハ。當^所モ前^村ト同^ク舍^入町^{ヨリ}分^レ
レコト知^ラル。江^戸ヨリ行^程四^里。古^ハ古^谷庄^ト唱^ヘ
ヘシ由^云傳^フ。東^ハ伊^興村^ニ隣^リ。南^モ同^村及^ビ鹿^濱
村^ノ枝^郷加^々四^沼ニ界^ヒ。西^ハ入^谷村^舍入^町ニ

接シ。北ハ新里村ナリ。東西へ凡五丁。南北十五丁許。民戸七十六。永旱共ニ患アリ。當所モ古ヨリ御料所ニテ。檢地ハ寛永六年元祿八年ノ兩度ニ糺セリト云。用水等前ニ同シ。高札場 村ノ北ニアリ。

小名

大芝オホシバ

芝際シバキハ

中芝ナカシバ

藤木田フジキタ

前沼マエヌマ

ドウクツルミ

毛長沼 村ノ北ニアリ。舎入所新里村ト入會ニシ。當村ノ持トスル所六丁八段。二畝許。今蓮ヲ多ク

植タリ。或ル説ニ古ハ荒川此所ヲ流レテ綾瀬川へ落入シト云。

毛長堀 前ノ沼ノ中ヲ通ス。幅四間許。

氷川社 寶藏院持。

末社 諏訪第六天合社 稻荷社

神明社 村ノ鎮守ニテ。同持。

全學寺 淨土宗。埼玉郡加倉村淨國寺末。古谷山淨

光院ト號ス。開山光譽二月十四日示寂ストイヘド年代ヲ傳ヘズ。開基ハ名主權藏カ祖先真野日向守梅敷ナリ。延徳二年三月十四日卒ス。法名淨

光院殿通譽愚本全學居士ト云。本尊三尊彌陀ヲ安ス。

稻荷社 辨天社

淨光寺 全學寺末。普照山如意輪院ト號ス。亨祿三年ノ起立ニテ。開山專譽寂年ヲ傳ヘズ。當寺開基モ名主權藏カ先祖花井肥前守正義ナリ。此人真野ヲ改テ花井ヲ氏トス。法名常行院殿心譽白翁道善居士卒年詳ナラズ。境内ニ全學寺ノ開基真野日向守カ石碑アリ。本尊ハ三尊ノ彌陀ヲ安ス。稻荷社

觀音堂 如意輪觀音ヲ安ス。

妙蓮寺 日蓮宗。下總國中山法華經寺末。長慶山ト號ス。本尊ハ三寶及ヒ日蓮ノ像ヲ安セリ。開山日墓應永年中起立シ。天正年中日慶中興セリト云。

塔頭

量泉坊 日蓮ノ像ヲ安ス。

寶藏院 新義真言宗。入谷村圓通寺門徒。天照山ト號ス。開山詳ナラズ。或ハ僧順西起立セントモイヘド年代ヲ傳ヘズ。本尊十一面觀音ヲ安ス。

石尊社 天神社

不動堂 實藏院持。

舊家者權藏 村ノ名主ニテ花井ヲ氏トス。始ハ真野ヲ氏トシテ。祖先真野日向守梅敷ハ村内全學寺ノ開基ニテ。延徳二年ニ卒シ。又花井肥前守正義モ享祿三年淨光寺ノ開基ナリ。家系ヲ傳ヘガレバ其餘ヲ詳ニセズ。其後ノ祖先ハ當所ヲ開墾シ。御入國ノ頃ハ。内藏助トテ 御遊獵ノ度毎御前へ召サレ。御鷹野菰御舩ノ圍立菰御手荷菰又笹目茅トテ。郡中草加野ヨリ多クノ真菰ヲ刈出シ。御鷹ノヨセラ作り。其餘ノ茅菰ハコトニテ

奉リ。年々獻シタルヲ以テ。神祖ヨリ御鷹ノ繪御鷹菰八枚タニハリシトテ今モ藏セリ。又御藏ノ萱御疊菰大坂御陣ノ時深物等ヲ奉リ。代錢ヲ賜ヒシ時ニ。渡シ方ヲ時ノ奉行へ書出セシ書付ニ。辰七月十九日トアルハ。元和二年ナルベシ。其後モ牧野金助伴野六左衛門ヨリカハ茅菰ノコトヲ達セシ書付アリ。此エト元祿ノ始ニテ奉リシガ。重テ命アルベシトテ後ニハ其事ヤニタリ。其子内藏助ハ小兵衛ト改ム。此一族ノ内藏下ノ士ニ召出サレシ者アリト云。

安永三年御鳥見ヨリ家筋ノ尋アリシ時。津田七
藏及ヒ伊奈半左衛門へ祖先ノ由緒ヲ記シテ出
セシト云。

遊馬村

遊馬村ハ江戸ヨリノ行程及ヒ用水等前村ニ同シ。
民戸二十七。東ハ柳島村ニ接シ。南ハ舎入町及ヒ新
里村ニ續キ。西ハ本郷村。北ハ榛松村ナリ。東西七八
丁南北四丁許。水旱共ニ患フ。御入國後ハ御料所
ナリシガ。正徳四年村内ヲ裂テ江戸淺草唯念寺領
ニ賜ハリ。其餘ハ今モ御料所ナリ。檢地ハ元禄八年
改メシト云。
高札場村ノ西ヨリニアリ。

小名

辨慶塚

此所ノ田間ニカリ唱フル小塚

アリ。故ニ是ヲ土地ノ小名トス。

沼田

岡田

中通

稻荷社

村持。此餘村内ニ神社十ヶレバ。舎人町ノ

氷川ヲ鎮守トス。

西願寺

淨土宗。埼玉郡加倉村淨國寺末。遊馬山一

行院ト號ス。開山ハ願故ト云。寛永元年十月十五

日寂セリ。本尊彌陀ハ安阿彌ノ作ナリ。

稻荷社

不動堂

一行寺

是モ淨國寺末。十功山下號ス。開山ノ僧梁

覺ハ正保四年三月二日寂ス。本尊三尊ノ彌陀ヲ

安ス。

天神社

蓮沼村

蓮沼村ハ古へ毛長沼ノホトリニアリシガ。屢水溢ニ苦メルヲ以テ。後此地へ村落ヲ移セシト云。其年代詳ナラズ。江戸ヨリ行程四里半。家數ワヅカ十三。當村ハ四方皆本郷村ニ包ムレ。坂犬牙シテ廣狹丁數ヲ以テ計リカタシ。田畠ノ段別ヲ以テイハズ。九十二町八段餘ニ及ベリ。水旱共ニ患フ。御入國ノ後御料所ナリシガ。何ノ頃カ東叡山領ニ附ラレ。後又御料ニ復シテ今ニ替ラズ。檢地ハ元禄八年改メ

ノ後。寛延三年東叡山ヨリ紀セシト云。

高札場 村ノ西ニアリ

小名

バサラ塚

此地ニバサラ塚ト云古塚ア

リ。塚上ニ石像ノ地藏ヲ置ク。瘡ヲ患フ

ルモノ願ヲカクレバ必驗アリト云。

西谷 市道

曾根

ヒル田

イヤ十キ耕地

稻荷社

神明社

辨天社 以上三社。共ニ村民持。

普門寺 熊野山下號ス。新義真言宗原村密藏院末。

本尊藥師ヲ安ス。

熊野三社 村ノ鎮守ナリ。

観音堂 正観音ヲ安ス。行基ノ作ナリ。

地藏院 普門寺ノ門徒ナリ。大黒山下號ス。本尊地

藏ヲ安ス。當寺ハ本寺ノ住僧隱棲ノ所ナリト云。

昌福寺 曹洞宗。里村法性寺ノ末ナリ。荷葉山下號

ス。開山苗運惠胤ハ天正四年三月廿日寂セリ。本

尊三尊ノ彌陀ヲ安ス。

白山社

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

榛松村

榛松村ハ江戸ヨリノ行程及ヒ用水等前村ニ同シ。村名ノ起リハ。村ノ南ニ一株ノ古松アリテ。其枝葉廣サ一段許ニハビコリシ故。村名ヲハヒ一ツト呼ヘリト云。然レハ文字ハ假借ニテ。正字ハ這松ナルベシ。其松ハ六七十年以前水溢ニアヒテ枯シニヨリ。一株ノ若木ヲ植テ其跡ヲ存スト云。家數三十五東ハ柳島村ニ接シ。南ハ遊馬村ニテ。西ハ本郷村。北ハ新堀村ナリ。東西六丁南北四丁程。御入國ノ後

御料所ニシテ。今ニ替ラズ。檢地ハ元禄八年ノ改ノ
ナリト云。

高札場 村ノ南ニアリ。

小名

道中耕地

海老田耕地

三島社 村ノ鎮守ナリ。村持。

不動院 新義真言宗。原村密藏院末。三島山龍藏寺

ト號ス。當寺ハ元三島社ノ側ニアリシガ。後今ノ

地ニ移セリト云。本尊不動ヲ安ス。

天神社 春日。八幡稻荷ノ三神ヲ合祀セリ。

薬師堂

江戸袋村

江戸袋村ハ。江戸ヨリノ行程及ビ檢地用水等前村ニ同シ。家數五十。東ハ本郷村ニ接シ。南ハ入谷村ニ隣リ。西ハ小淵中居ノ二村ニテ。北ハ赤井村ナリ。東西七丁南北八丁許。常ニ旱損アリ。當村モ前村ト同ク昔ヨリ御料所ナリ。

小名

北谷耕地

沼田耕地

氷川社 村ノ鎮守ニテ。東光院持。

末社 辨天社

東光院 新義真言宗。原村密藏院末。古桂山下號ス。開山ノ僧ヲ聖政ト云。應安元年五月十一日寂セリ。本尊不動ハ良辨僧都ノ作ナリト云。

稻荷社 天神ヲ合祀セリ。

觀音堂

赤井^{アカ}井^イ村

赤井村ハ江戸ヨリノ行程五里。村名ノ起リハ昔村内圓通寺境内ニ星ノ井ト呼ブ井アリシ故。村名トナレリト云。民戸四十。東ハ本郷村ニ接シ。南ハ江戸袋村ニテ。西ハ小淵村鳩ヶ谷所等ニ隣リ。北ハ慈林村及ヒ安行村ノ内吉岡組ナリ。東西南北共ニ八丁許。當村モ前村ト同ク。昔ヨリ御料所ニシテ。檢地用水等又同シ。常ニ旱損ノ患アリト云。高札場 村ノ東ニアリ。

小名

灰ノ木

コヽニ小キ塚アリ。昔塚上ニテ

弘法大師護摩ヲ修セシ故此名アル十

ラント云。

臺

一段所耕地

飛鳥山権現社 春日白山ノ二座ヲ合祀ス。村ノ鎮

守ナリ。聖勤寺持。

末社 天神社

神明社 持同ジ。

稻荷社 福壽院持。

圓通寺 曹洞宗。越前國永平寺。末。觀音山ト號ス。開

山ノ僧ヲ萬照高國禪師英峻ト云。コノ僧ハ永平

寺廿六世ノ住職ニシテ。初ノ本鄉村傑傳寺ヲ開

キ。後當寺ヲ開ケリ。延寶二年四月十二日寂ス。開

基ハ金子九太郎ト云モノニテ。村民藤左衛門ガ

先祖ナリト云。本尊觀音ヲ安ス。

天神社 境内ノ鎮守ナリ。

觀音堂 觀音ハ行基ノ作ト云。

鐘樓 寶曆十年ニ造リシ鐘ヲカク。

聖勤寺 新義真言宗。原村密藏院門徒。春日山ト號

ス。本尊不動ヲ安ス。
福壽院 同門徒ナリ。コレモ不動ヲ本尊トス。

慈林村

慈林村ハ。江戸ヨリノ里數及ヒ檢地等前村ニ同ジ。
相傳フ村内寶巖院ノ寺號ヲ慈林寺ト號ス。故ニ古
ハ慈林寺村ト呼シガ。何ノ頃カ略シテ寺ノ字ヲ省
キシト云。按ニ比企郡下伊草村農家藤四郎カ藏ス
ル天正十七年ノ文書ニ。下足立安行之内慈林之村
十七貫文之所何レモ無相違者也ト載タリ。サレバ
天正ノ頃ハヤ寺ノ字ヲ略セシコト知ルベシ。又當
時安行村ノ内ニ屬セシコトモ證スベシ。家數二十

三。東ハ安行村ノ内吉岡組ニ接シ。南ハ赤井鳩ヶ谷ノ二村ニ隣リ。西ハ浦寺村。北ハ安行村ノ飛地及ヒ新井宿村赤山等ナリ。東西二丁餘南北六七丁。天水ヲ以テ水田ニ沃ク。故ニ一々早損アリ。前村ト同ク昔ヨリ御料所ニテ今ニ替ラズ。

小名

大龍寺下

浦寺村大龍寺ノ境内續キテ

イフ。

法印前

赤芝耕地

二本木

祖母袋

一身ノ口

藥師堂

堂領三十石ハ寛永十九年安行村ノ内吉

岡組ニテ賜ヘリ。本尊藥師ハ行基ノ作ナリ。此堂

ハ天平十三年

聖武天皇ノ勅ニヨリテ行基菩薩ノ草創ナリ。其

後文徳天皇ノ御宇。御再興アリテ清和帝ノ

御代ニ至リテ寺領ヲ賜ハリレ由縁起ニ見ユタ

レド。ツレヨリ後ノコトヲ詳ニセス。殊ニ此縁起

ハ元文四年ニナリシモノナレバ採ラズ。領家樋

爪。及當村ノ藥師ヲ合セ。此邊ノ三藥師ト稱セリ。



薬師堂境内圖



仁王門

鐘樓

氷川社 村ノ鎮守ナリ。

十二神社

三十番神堂

觀音堂 七昧觀音ヲ安ス。

地藏堂 閻魔堂

別當寶巖院 新義真言宗。醍醐三寶院末。醫玉山

慈林寺ト號ス。本尊不動慈覺大師ノ作ナリ。

興開山ノ僧ヲ神慶法印ト呼ブ。今ニ至ルニテ

廿世ニ及ブト云。

寺中

福壽院 山本寺 源正寺 光明院

内山寺 阿彌陀坊

以上皆中絶シテイマダ再建ニ及ハズ。

鳩ヶ谷宿

鳩ヶ谷宿ハ江戸ヨリノ里數前村ニ同シ。當所ハ日光御成道ノ驛亭ニシテ。南ノ方川口町ヨリ一里十五丁。北ノ方大門町へ一里二十五丁。此間ノ人馬ヲ継送レリ。人馬ノ定數ハ川口町ニ同シ。故ニ地子免除ノ地ニ町八段アリト云。人馬モシ不足ノ時ハ此邊十一ヶ村ヨリ助入馬ヲ出ス。其宿ノ開ケシ初メハ。慶長五年

東照宮奥州御陣ノ時。此道ヲ通御アラセラレ。遂

二諸國御手ニ属セシニヨリ。御吉例ナリトテ日光
御造營ノ後宿亭ト定メラレシト云。今毎月三八ヲ
定日トシテ市ヲ立テ諸物ヲ賣買ス。當宿庄名ハ傳
ヘザレド。村民喜市ガ所藏大閤秀吉ノ制札ニ。多東
郡足立庄鳩ヶ井村ト見エタリ。サレド此制札ハ戰
争ノ間ニ書セシモノニテ。郡名サヘ多東郡ト誤ル
ホドナレバ。證ヲトルニモ足ラサルベシ。正保元祿
ノ改ニハ。共ニ町ト載タレバ。宿ト呼ヒシハ元祿ヨ
リ後ナルコト明ナリ。サレド鳩ヶ谷ノ名ハ古キコ
トニシテ。東鑑。仁治四年三月十二日戊子ノ條ニ被

行臨時評定。鳩谷兵衛尉重元。其砌有庭中言上事。
是就武藏國足立郡内鳩谷地頭職事。先日出懸物押
書訖。繹已明之上。可執申之由。雖之懇望。奉行人不許
容云云。有其沙汰。可被下問状云云。又建長八年六月
二日。奥ノ大道。夜討強盜蜂起シテ。旅人ノ煩ヲナス
ニヨリ。彼路次ノ地頭等。警固スヘキ由載ラレシ條
ニモ。鳩井兵衛尉跡ト見ユ。是前ト同入ニテ。谷ト井
ト文字ヲ通用シテ記セシナルベシ。是ヨリ後モ或
ハ鳩ヶ谷ト記シ。又ハ鳩井トモ書セシコトハ下ニ
出セシ文書ニ見エタリ。サレバ今モ鳩ヶ谷ト書セ

ド。土人ハハトカ井ト唱へ来レリ。カ、ル古キ地十
ルヲ以テ。中古郷名ニモ呼シニヤ。入間郡仙波喜多
院正安二年ノ鐘銘ニ。足立郡鳩井郷ト載タリ。此鐘
元ハ隣村浦寺村地藏院ノモノナリシト云。然レバ
當時郷名ニモ呼ビ。且地域ノ廣カリシコトモ知ラ
ル。民家百八十餘。大抵御成道ノ左右ニ連住セリ。
東ハ慈林赤井ノ二村ニ接シ。南ハ江戸袋小淵過ノ
三村ニシテ。西ハ里村。北ハ浦寺村ナリ。東西十丁南
北ハ丁餘。三沼代用水ヲ引テ水田ニ沃ケリ。水旱共
ニ患アリ。當宿古ヨリノ領主ヲ傳へザレド。前ニ載

ル如ク仁治建長ノ頃ハ鳩谷氏ノ所領ナリ。ソ、レヨ
リ世下リテ。文明ノ頃ハ滋野憲永ト云モノ、領セ
シニヤ。堯惠ガ北國紀行ニ。文明十八年七月七日ニ。
鳩カ井ノ里滋野憲永カモトニテ。秋増戀。

昨日カハ思ヒシ色ノアサバノモ木カラシニ十
ル秋ノ夕暮下見エタリ。其後永祿天正ノ頃ハ。小田
原北條氏ノ領地トナリ。御入國後ハ御料所ニ屬
シテヨリ今ニ替ラズ。檢地ハ元祿十年大關大助改
メシ後。新田ヲ開キケルトキ。享保十六年伊奈半左
衛門都築市左衛門等糾セリト云。

高札場 宿ノ中央ニアリ。

小名

上宿

中宿

下宿

坂下

以上ハ宿並ヲ十セル所ノ小名ナリ。其

内下宿ニ登リ四十五間許ノ坂アリ。

的場耕地

後谷耕地

町屋原

稻荷前耕地

沼田耕地

宮ノ下耕地

橋ニヶ所 一ハ三沼代用水堀ニ架ス。長五間幅二

間半。吹上橋ト號ス。一ハ蜻蛉橋ト呼ベル石橋ニ

テ。三沼代用水ノ分水平柳領用水堀ニアリ。

氷川社 當宿及ヒ辻村里村等ノ鎮守ナリ。彌宜嶋

田亀吉ガ預リナリ。亀吉ハ江戸根津權現ノ神職

伊吹丸京カ配下ナリ。

末社 神明社 稻荷社 三宇 天王社

疱瘡神社 三峯社 天神社 愛染堂

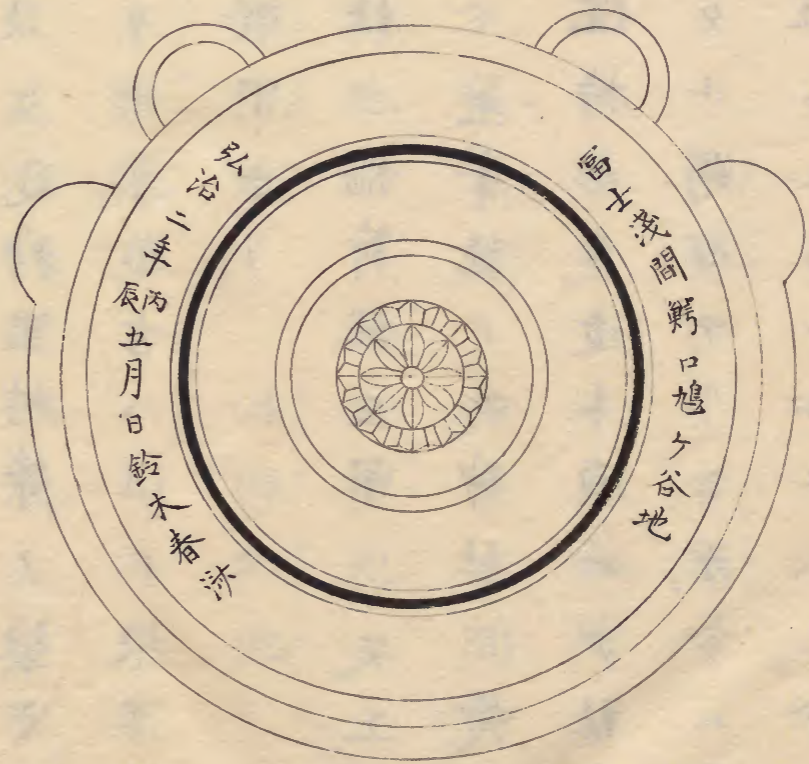
浅間社 千手院持ナリ。近キ頃ニテ社頭ニ正安三

年二月ト彫タル鰐口アリシガ。今ハ失ヒタリト

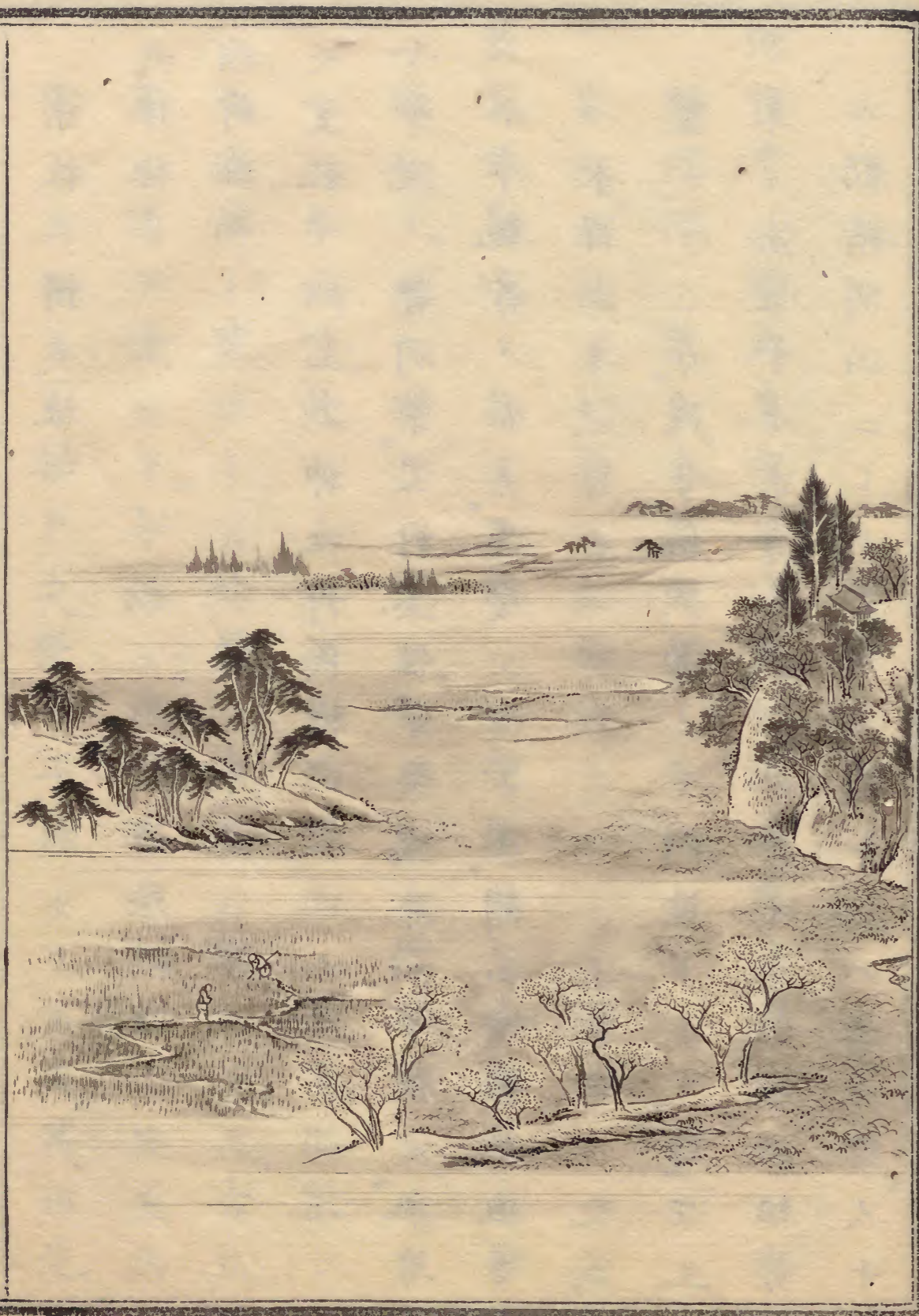
云。サレバ舊社ナルコト知ルベシ。今モ弘治二年

ノ鰐口一口アリ。其圖丸ノ如シ。

コノ罎口ニ載タル。鈴木春濟ノ子孫近キ頃ニテ
 村内ニアリシガ。漸ク衰微シテ遂ニ廢絶セシト
 云。且社地ノサレ古木生ヒ茂リテ。神樂堂籠堂樹
 間ニ並ビ。前ハ御手洗池ニノヅエ。イカニモ舊社
 ト見ユレバ。其圖ヲ左ニ出セリ。



裏面ニ江戸鑄物師宇田川信重トアリ



三ノ

淺間社地圖



末社 辨天社

天神社

稻荷社

天王社 以上ノ神社村民持。

千手院 曹洞宗。里村法性寺末。鳩井山ト號ス。本尊

千手觀音ヲ安ス。運慶ノ作ナリ。開山僧證山祖芳

ハ永祿三年二月廿一日寂セリト云。當寺ハ元庵

室ナリシガ。後寺格ヲ進メテ門徒トナリ。慶安三

年ニ法性寺ノ末寺ト定メシトイヘバ。カノ祖芳

ハ勸請開山ニシテ。當寺ヲ闢キシハ全ク餘人ナ

ルベシ。

源性寺 新義真言宗。浦寺村地藏院末。第六天山阿

彌陀院ト號ス。本尊彌陀ヲ安ス。

第六天社 稻荷ヲ合祀セリ。

舊家者喜市 名主ヲ奉ハリ問屋及ビ本陣役ヲ兼

帯セリ。氏ヲ船戸ト號シ。先祖ヲ大學助ト云。天正

十二年四月。故アリテ紀州高野山ニ至リ。出家シ

テ道隣ト號スト云。其餘ノ事實ハ詳ナラズ。古文

書ニ通ヲ藏セリ。今按ニ。比企郡越畑村ノ民五兵

衛ト云モノモ船戸大學カ子孫ナリト云。其祖先

ハ左兵衛督成氏ヨリ出タリ。成氏ノ孫氏經。船戸
左近ト稱ス。是ヨリ世々船戸ヲモテ氏トセリ。其
孫大學ハ元龜元年ニ卒セシ由ヲ傳フ。コレ喜市
カ先祖トハ別人ナルベケレド。其一族ナドニテ
モアルベシ。

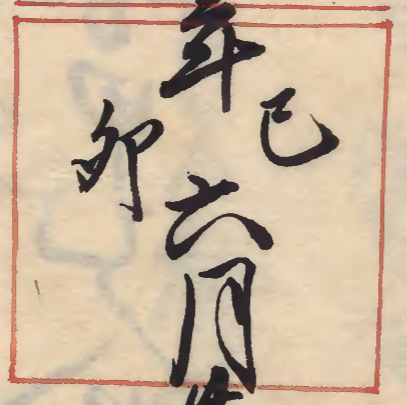
と成氏等原助等私領之
百姓中列被血判對候主

金所領の領主は、
子細又公儀に於て新中
迄是等儀一列にて左近
權主科正儀系迄の領
主等之取持人中と

物之綱目。珠玉劫奪。一之等。裁
裁。若。下。有。能。罪。科。每。戶。以
教。多。人。如。前。之。中。以。後。
如。左。田。村。所。相。違。て。後。百。姓。
操。合。此。事。之。中。上。官。

ら。作。者。も。也。河。内。州。

天保七年己未六月廿日



伴定衣

中野守

康保

船名石原
船名石原

禁制

由東部足立齋

鳩井村

一軍燔甲乙人等私指狼藉
事。

一放火事。

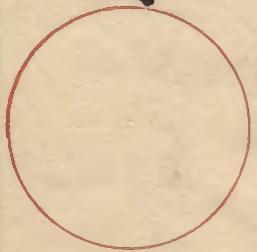
一對地下人百姓化分之候

一然事。

右條々望合備心統ある
遠北事々々。忽可被知者
料方也。

天正十八年七月日

大閣秀吉印



新編武藏風土記卷之一百三十九終

天保十八年七月
武藏國
新編武藏風土記卷之一百三十九終

